

議会だより

CONTENTS 6月定例会

vol. 155

海開きで安全祈願
(地域おこし協力隊の
ブライアン氏提供)

- ▶ 議長・副議長就任のごあいさつ・・・P2
- ▶ 委員会構成紹介・新人のごあいさつ・・・P2
- ▶ 一般質問7名が徹底討論・・・P6～9
- ▶ 原子力関連施設へ視察・・・・・・P15



新規予算5件を含む一般会計
補正予算を全員賛成で可決
(P10,11)

議長就任のご挨拶



議長
大塚ひとみ

新しい議会の組織替えに伴い、このたび議長に就任いたしました。大きな責任を痛感し身の引き締まる思いであります。一生懸命に職責を果たしてまいります。

さて、4月の統地方選挙は、無投票という形になり、議員のなり手不足という問題に直面しました。このことには真摯に向き合い、魅力ある議会に変えていかなければならないと思っております。

一方で女性として初の議長就任は、

ジェンダーギャップや女性の社会進出の遅れが言われる中で、小さくても高浜町でも着実にステップアップしていると感じていただけるのではないかと思います。

昨年12月に制定しました「議会基本条例」を基に、議会の責任、情報公開、監視及び政策提言機能を強化し、議員皆がチームワークを深化させ、町民の皆様が開かれた議会、町民の皆様の見を町政に反映させる議会を目指して取り組んでまいります。

時代のニーズに対応して柔軟に変化し、「共に未来に」向かって誤りのない議会運営を行ってまいりますので、町民の皆様には今後とも厳しく叱咤激励していただきますようお願い申し上げます。

副議長就任のご挨拶



副議長
井上順也

4月の統地方選挙で、新たな議会体制となり、副議長の重責を担うこととなりました。

今後は議長を支え、議会の公正、中立、円滑な運営を行うよう努めてま




まいります。

また、議員のなり手不足など、魅力ある議会改革にも、取り組んでまいります。

少子高齢化、人口減少社会、感染症対策など、課題多き高浜町の明るい未来と持続的な発展のため、町民の皆様のお声を形にするべく全力で尽くしてまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

TOPICS
補正予算新規事業5件が
決まりました!!

事業内容	新規事業費
① 水難救助艇購入 	仮契約のため予算なし
② 会議用タブレットの購入費及び通信運搬費 	3,236千円 (一般財源 3,236千円)
③ 電気ガス食料品等価格高騰重点支援給付金	35,228千円(国庫10/10)
④ 道の駅シーサイド高浜急速充電システム入替 	13,002千円 (一般財源 9,722千円)
⑤ 残土搬入に伴うストックヤード整備事業	47,905千円 (一般財源 24,905千円)

議案第38号高浜町一般会計補正予算(第2号)では新規事業5件が計上された。主な議論は予算決算常任委員会報告(P10-11)に掲載。



新規補正予算詳細QR
(児玉千明)

令和4年度「第三セクター報告」
トマト栽培、受託運営へ移行

経営状況については、令和4年度は、栽培の安定化と経営改善を進め、民間業者による委託運営の諸課題解決を行ってきている。令和4年度のミニトマトの出荷量は、前年の3万7千958kgから、4万5千19kgとなった。kg当たり平均単価は、490円から636円まで上昇させる事となった。費用面では燃料代等で計画地を上回ったが、人件費、役員報酬等の削減により、約500万円の費用削減となった。

令和5年度については、9月までは更なる売上アップと経費削減を進め、10月以降は、民間専門業者による委託運営に切り替える為、公募手続きを行い、選定し株主総会での承認、農政局・福井県への報告を経て委託事業者を決定すると

の報告であった。委員からは、長期の返済計画を問題視する意見。また経営改善方向に向けてしっかり取り組み継続すべきなどの意見が出された。



収穫最終段階を迎えるハウス

(井ノ元 康夫)

高浜町議会構成表 令和5年7月28日現在

あたらしい議会構成が
きまりました!

議長	大塚ひとみ	副議長	井上 順也
----	-------	-----	-------

■常任委員会

総務産業	厚生文教	予算決算
7人 ・委員長 磯部 武史 ・副委員長 矢野 秀夫 ・委員 釣本 音次・児玉 千明 西野 朋宏・井上 順也 井ノ元康夫	7人 ・委員長 河島 浩彦 ・副委員長 廣瀬とし子 ・委員 井上 聡美・松岡 茂和 大塚ひとみ・上尾 徳郎 小幡 憲仁	13人 ・委員長 井ノ元康夫 ・副委員長 松岡 茂和 ・委員 議長を除く全員

■特別委員会

原子力対策	議会改革調査	広報
13人 ・委員長 上尾 徳郎 ・副委員長 廣瀬とし子 ・委員 議長を除く全員	6人 ・委員長 児玉 千明 ・副委員長 松岡 茂和 ・委員 河島 浩彦・釣本 音次 井上 順也・小幡 憲仁	6人 ・委員長 河島 浩彦 ・副委員長 井上 聡美 ・委員 児玉 千明・廣瀬とし子 井ノ元康夫・磯部 武史

新人議員あいさつ



1番議席
井上 聡美

「いのちとくらしを守る」

町民皆様の声を大切にし、ひとつひとつ不安を取り除きながら、心豊かに安心して生活できるよう努力いたします。元気ハツラツ、現役バリバリ、健康長寿を目指します。

若狭消防組合議会議員…井上聡美・廣瀬とし子・井ノ元康夫
若狭広域行政事務組合議会議員…松岡茂和・上尾徳郎・小幡憲仁
福井県後期高齢者医療広域連合議会議員…大塚ひとみ

嶺南広域行政組合議会議員…松岡茂和・大塚ひとみ
高浜町監査委員…上尾徳郎

5月臨時会 6月定例会

高浜町のこんなことが決まりました

全会一致で決定した案件 【5月臨時会】

議案番号	議案名	関連ページ
承認案件		
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (高浜町町税条例の一部を改正する条例)	
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて (高浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (高浜町介護保険条例の一部を改正する条例)	
予算案件		
議案第37号	令和5年度高浜町一般会計補正予算(第1号)	
同意案件		
同意第1号	監査委員の選任	
議員提出案件		
発議第1号	高浜町議会原子力対策特別委員会の設置	
発議第2号	高浜町議会議会改革調査特別委員会の設置	
発議第3号	高浜町議会広報特別委員会の設置	

【6月定例会】

議案番号	議案名	関連ページ
予算案件		
議案第38号	令和5年度高浜町一般会計補正予算(第2号)	P3・5・10・11
議案第39号	令和5年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	P13
議案第40号	令和5年度高浜町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)	P13
条例の制定・改正		
議案第41号	高浜町学校給食事業運営基金条例の制定	P13
議案第42号	高浜町町税条例の一部を改正する条例	
議案第43号	高浜町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	P13
契約案件		
議案第44号	高浜消防団第2分団詰所新築工事(建築)請負契約	P12
議案第45号	高浜町防災行政無線再整備工事請負契約	P12
議案第46号	高浜町宮住宅緑ヶ丘団地3号棟改修工事請負契約	P12
議案第47号	高浜中学校トイレ改修工事請負契約	P13
同意案件		
同意第2号	農業委員の任命について	

賛否が分かれた案件 【5月臨時会】

議案番号	議案名	議決結果	井上聡	河島	松岡	釣本	矢野	児野	西野	井上順	大塚	上尾	廣瀬	井ノ元	磯部	小幡	関連ページ
議員提出案件																	
発議第4号	高浜町議会第三セクター問題調査特別委員会の設置について	賛成少数 否決	×	○	○	○	×	○	×	×	/	×	×	×	×	○	P5

○…賛成 ×…反対 △…棄権または出席 ▲…欠席 ※議長等採決に参加しない議員は「/」となります

質疑&討論

【6月定例会】

質疑 議案第38号

令和5年度高浜町一般会計補正予算(第2号)

井上順也議員
残土の有効利用として、菌部から子生、坂田グリーンタウンへつながる道路拡幅ができないか。

町長

対象地区の皆さんのお考えを聞いて、一定希望されるのであれば、今後検討していく。

小幡憲仁議員

「住民税非課税世帯等に対する臨時給付金」世帯あたり3万円支給について、世帯全体が課税者の扶養になっっている住民税非課税世帯に対しても市町村の裁量で給付可能。高浜町の対応は。

住民生活課長

今回から給付対象にする。

小幡憲仁議員

ごみ回収拠点整備事業補助金について和地区の回収拠点の現状も踏まえた制度に見直すべき。

町長

見直しについて検討する。

【5月臨時会】

討論 発議第4号

高浜町議会第三セクター問題調査特別委員会の設置について

反対討論 上尾 徳朗 議員

三セクの経営健全化計画に沿った事業予算などを認めてきた。今回の計画による、今年10月の栽培事業の管理運営委託に向けた協議が進む中、全員協議会等で協議内容や栽培状況報告を受け、監視・評価は可能である。

賛成討論 児玉 千明 議員

前委員会報告では、引き続き調査を望む。とあり、議会としても承認している。特別委員会での調査を反対する理由がない。よって賛成。

賛成討論 釣本 音次 議員

相対する資料を調べている。情報を整理しきれないが無視出来ない程度の無駄がある。

高浜町議会

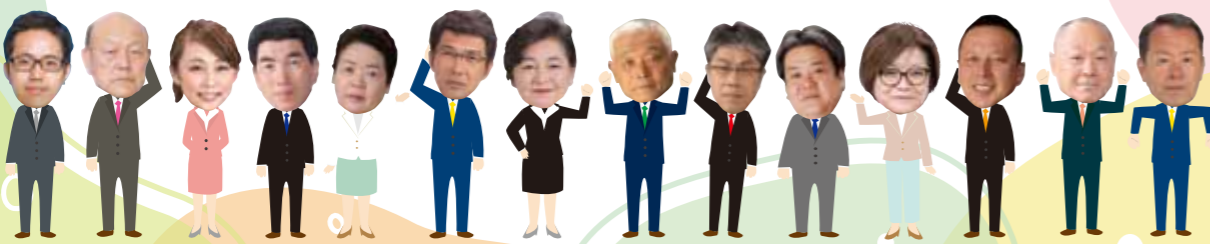
9月定例会



- 本会議はチャンネルOにてライブ配信中です!
- 議会日程については高浜町HPに掲載しております。
- 次回定例会は9月5日開会予定です。

お問い合わせ
高浜町議会事務局 ☎0770(72)7710
<http://www.town.takahama.fukui.jp/index.html>

どなたでも視聴いただけます!皆様のご意見もをお待ちしております!



一般質問

私たちはここが聞きたい!!

上尾議員

1. 新型コロナウイルス感染症の5類への移行後の対応について
2. 「こども未来課」「保健福祉課」の機構改革について
3. 機構改革による少子高齢社会への取り組みについて

矢野議員

1. 少子高齢化問題について

井上議員

1. 旧庁舎跡地他の整備促進について
2. 带状疱疹予防ワクチン接種の助成制度の創設について

廣瀬議員

1. 関屋川の清掃について
2. 町立保育所について
3. 道の駅にドッグランの設置計画について

小幡議員

1. 第3セクター「いきいきタウン高浜」の経営の現状と今後について
2. 第3セクター「いきいきタウン高浜」と高浜町との関係について
3. グリーンスローモビリティ(グリスロ)の運行について
4. 中学校の学校指定の自転車通学用ヘルメットの見直しについて

松岡議員

1. 第3セクターいきいきタウン経営問題について
2. 白浜アウトドア計画について
3. 海業振興モデル事業について
4. 男女共同参画計画策定推進について
5. パートナリシップ制度導入について

釣本議員

1. 高浜原発の安全性について
2. シーズンを迎える海岸の現状について

少子高齢化問題について



矢野 秀夫 議員

保健福祉課長

こども家庭総合支援拠点と共に支援を行っている

問 乳幼児から児童まで、24時間体制で見守るシステムの構築が必要と考えるが、町としての見守り体制についての考えを聞きたい。少子化対策の基本として、まず地域社会が、全体で子供を受け入れると言った、環境をつくる事だと思ってる。北欧やEUでは、いくつかの国で、古くから実施されている社会保障制度がある。それは、乳幼児から児童に至るまで、24時間、親の働く時間帯に合わせ、朝早くから深夜に至るまで、預ける事が出来、深夜であっても迎えに行く事ができる。

小学生や中学生は、放課後も、夕方まで学校で時間を過ごす事ができ、そこでは子供たちが、安心して思い通りに過ごす事ができる。

保健 高浜町においても少子化が顕著になつており、令和4年度の出生率は51人と、大きく減少している。子供の見守り体制として、町では、子育て世代包括支援センターkurumuにおいて、出生後より新生児訪問、乳幼児健診に加え、利用者から大変好評をいただいている。産後のケアサービスやスマイルマルシェにおいて、子育て親子の交流や子育てに関する相談などを実施しており、その中でより支援が必要な家庭については、子供家庭総合支援拠点とともに支援を行っている。

問 高齢化は、誰も止める事は出来てない、できる限り多くの方々が、安心して最期を迎えられる様に、対策を講じる必要があると思うが。

日本は、古くから貧しかった時代が長く、家族は代々家族で守る、と言つ基本的な考え方があった、しかし核家族が進むにつれて、現実として一人住みの家庭は増え続けている、一人暮らしでは健康を維持する上に限界があり、訪問介護や訪問診療などでの、限界を超えた人たちのケアをどうするのか、そうすると、生活に対する受け入れ施設なども必要な気がするがどうか。

保健 町としての取り組みは、1点目にご説明のとおり、エンディングノートの活用、エンディングノートとは、もしもの時や、万が一の事があった場合、介護や医療についての意思、財産や葬儀などで残された方が困らない様に記入しておくもので、用紙として独自作成及び、福井県作成の2種類を保健福祉センターだけでなく、町内協力医療機関や介護施設に常備している。

無償配布する事で活用していただきやすい様に、平成29年1月から取り組んでおり、本年3月末時点での実績として、累計1373冊となっている。



上尾 徳郎 議員

コロナの5類へ移行後のワクチン接種の現況は

保健福祉課長

65歳以上の高齢者など対象の春開始接種を8月末まで個別接種にて実施

問 ワクチン接種の現況と、今後の予定は。

保健 町内及び若狭管内の指定医療機関での個別接種としているが、かかりつけ医や在宅診療、介護施設などでは担当の医療機関による接種は可能である。

今後の予定は、初回接種の1、2回目接種を完了の5歳以上全ての方を対象に9月以降、今回と同様の個別接種での実施を予定している。接種対象者が大幅に増えるためコールセンターの設置を検討したい。現在、舞鶴市の医療機関での接種について協議している。

◆機構改革による「保健福祉課」について
「保健福祉課」が担う①保健業務②福祉業務は。

③(仮称)高浜町社会福祉施設の管理・運用計画は。

保健 大人を中心とした保健・医療・介護・福祉の分野を担当する。

①保健業務として、各種検診、健康診断、予防接種、健康づくりの推進他、本年度より75歳以上の方へ健康課題への個別指導や健康状態不明者に対して、健康状況に応じた具体的な個別支援計画策定に取り組む。

また、地域医療推進室・和田診療所業務として、地域医療体制の推進、環境整備、



福祉3計画冊子

旧庁舎跡地の整備が進んでいない、促進を!



井上 順也 議員

町長

計画に熟度が足りない、解体だけでも進めさせて頂きたい

問 旧庁舎跡地は、現在、分譲地や緑の広場との計画が示されているが進んでいない、町中心部の空洞化が進んでいる(新庁舎へ移転後6年半経過)、優先度を上げて早急に整備を進めるべきではないか。

町長 今、居住的な部分として活用するという基本方針である。計画にまだ熟度が足りない部分も、いずれば解体することは確実である。理解を得て進めたい。

問 財源ありきで、いろいろな新規事業が増えている。箱物行政に陥りがちである。上水道施設の更新や水道管の老朽化、耐震化の財源などインフラ整備に基盤化して、将来に財源を置いておく必要があるのではないか。

町長 今後は確実に、起債を減らして、貯金の方を積んでいく。将来世代の方に憂いのない財政体質にしていきたい、引き続き取り組みたい。

問 旧庁舎前歩道の陥没箇所の安全性と修繕計画は。

建設 歩道の一部基礎部分の砕石などが子生川に吸い出された。構造的には現時点では問題ない。他の場所も点検し、近日中に修繕を予定している。



旧庁舎と歩道

◆带状疱疹予防ワクチン接種の助成制度の創設について

問 約9割の方の体内にウイルスが潜伏し、80歳までに3人に1人が発症すると言われ、皮膚の症状や強い神経の痛みがあり、一年以上痛みが残っている方もおられる。県内では勝山市でワクチン補助を実施している。2回で5万円もかかるが予防効果がある带状疱疹予防ワクチンの接種補助ができないか。

町長 私の知り合いでも带状疱疹でかなりひどい目にあつたと聞き、意識はして整理し、対応を検討する。



議員 松岡 茂和

第三セクターいきいきタウンの経営計画を問う

町長

民間業者に委託する、課題と収益を見極め応募されるが状況判断する

問 いきいきタウンは10月以降民間への委託を決定されたが三セクに変わらなく町民への説明会を開催された。委託で返済が見込めない時はできるだけ早く精算整理に努められたい。

町長 年末に有線放送で謝罪したが、簡略に町民に内容をお伝えするのは難しい。これ以上運営にかかわる町費を投入しないことを基本にやっていくが状況次第で英断を含め判断する。

最終的に私が責任者であり、あえて事業に至る経緯などについて申し上げるつもりはない。

◆白浜アウトドア計画について

問 経営方針と内容について伺う。

町長 BOO方式、計画の段階から実績のある業者ととりくむ。進入路、用地国有地占有、市場動向等が課題として準備をしている。

産振 地元事業者との共存できる計画づくり・地区の将来の地域づくりを考え経験ある事業体に運営を願いたい。

◆海業振興モデル事業について

問 水産庁公募の海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用する海業振興のモデル地区に選定されたが内容の展望は。

産振 国の重要な水産振興施策として、魚獲量減少や漁業従事者減少の課題解決のための計画。取り組んできた魚港再整備、荷捌き施設、漁港市、六次化施設の員類試験養殖、遊漁船運行や観光協会等各団体連携し町の活性化を図る。

◆男女共同参画推進について

問 男女共同参画計画(きらめきプラン)が、平成24年の期間終了後更新されていない。子育て日本一を目指す町として計画更新すべき。強く要望する。

住民 人権のまちづくり条例や人権教育啓発に関する基本計画等に置き換わったと解釈、施策は可能であり後続計画は今のところ検討していない。

◆パートナーシップ制度導入について

問 性的少数者(LGBTQ)に対する理解増進法が制定されようとしている。自治体でカップル関係を証明するパートナー制度導入を実施されたい。

住民 福井県において同性カップルのパートナーシップ制度の導入が検討されているので、県の進捗を確認し、町のサービス実施の検討と性的少数者への理解が進むよう啓発する。

第三セクター「いきいきタウン高浜」の経営状況の現状と今後をどう考えるか

町長 公募による委託事業者の決定を急ぎ、10月からの事業委託をしっかりとやるのが最大の責務



議員 小幡 憲仁

問 民間事業者に栽培委託する現時点のスキームでは経営の黒字転換は難しい。スキームの見直しが必要。

総政 委託の詳細について調整中。黒字転換できるよう精査する。

問 三セク会社の事務を役場職員に代行させるのは地方公務員法に抵触。会社として人員配置が必要。

総政 現時点で三セクに雇用する余裕がない。役場で事務のフォローを考えている。

後日の委員会では指摘の通り役場職員が法律上事務代行出来ないのでは人件費をどうするか検討するとの答弁があった。

問 町から三セクへの貸付金1億8681万円について返済困難となった場合の対処は。

総政 返済できない要因により対応は変わる。災害等の外的要因の場合は返済猶予も考えられる。一般的な農業振興に関する設備修繕や経営支援を除く財政投入は考えていない。

問 三セクへの貸付金は貸付要綱に基づき貸付されているが、これは町長と三セク社長(同一人物)の間だけで貸付金

◆中学生の自転車通学ヘルメットの見直しについて

問 学校指定の通学ヘルメットをデザイン性の高いものに見直しはどうか。

教育 生徒にとって抵抗感の少ないヘルメットについて調査し検討する。

他にグリーンスローモビリティ(グリーン口)の運行について質問



自主栽培を断念し民間委託する三セクのハウス



議員 廣瀬 とし子

関屋川の清掃について

建設整備課長

嶺南振興局との行政懇談会で要望

問 関屋川は県の管理である。関屋橋から川を見ると雑草で水の流れも細くなっている。

雑木になる前に作業を行うことはできないか。環境に悪いので早急に対策を考えてはどうか。

建設 近年は土砂の推積により河川の河床が高い事象が発生し、この土砂の推積により、雑木や雑草が繁茂し大雨時には水位が上昇することで、安全に雨水を流下させる。

関屋川のモクタン橋までの範囲で順次しゅんせつ工事を実施しており今年度は6月から8月頃にしゅんせつ工事を実施する予定と聞いている。



水路が細くなっている関屋川

◆町立保育所について

問 最近保育所での問題が報道されており、不適切保育が全国で914件、虐待は90件。福井県では6件で、事実確認は3件である。現在保育士の人員不足ではないか。十分な保育は行われているのか。

一度確認する必要があると思う。

未来 保育士の配置基準は国の児童福祉法に基づいた児童福祉施設設備及び運営に関する基準で定めている。

現在人員不足とはなっていない。保育士の休憩時間を確保するために、短時間勤務職員の採用及び配置し、職員の休憩の取りやすい環境整備を行っている。

◆道の駅「ドッグラン」の設置計画は

問 道の駅の空き地にドッグラン・花壇の計画を聞いていたがどうなったか。

産振 道の駅の施設自体が平成14年の供用開始から20年以上が経過しており、老朽化も激しいので早急に改善を検討していく。

道の駅にも、近隣の国道にはドッグランの施設がないことから必要であると考えており、今後予定している施設の改修計画を併せて必要な予算を計上していきたい。

放射性物質を原発敷地内に留めれば安全では

町長・副町長

高浜原発は、原子力規制委員会の新規制に則り安全だと認識している



議員 釣本 音次

問 福島原発の被害の原因は放射性物質の飛来による。逆に放射性物質の飛来が無ければあのような惨事は起こらなかった。

ですから放射性物質を原発敷地内に閉じ込めてしまつ方策を考えればよい。

事前に原発に袋を被せて置き原発の一部に開口部を設け、ドアを付けておいて水素爆発が起こる場合にドアを開け、爆発すれば爆風と共に放射性物質が袋の中に入り原発敷地内に留められるがこの方策について意見を伺う。



バチバチ

◆シーズンを迎える海辺について

問 海辺に来て漂着物に依り足場の踏み場も無い様では、来客者に悪印象を持たれるその対策について伺う。

産振 以前は社で行っていたが現在は四社でやっているのが大丈夫。



副長 福島第一原発事故の教訓を生かし原子力規制委員会の新規制に則り高浜原発は安全と考える。

又、説明の原発に被せる袋の構造、強度に疑問があるが。

問 町民にイメージ持つて貰う為の説明で関電に説明する時は具体的に話す。原発敷地内に放射性物質を閉じ込める根本的な事は変わらない。

放射性物質の飛来がないから高浜町内

予算決算

常任委員会報告

委員長 井ノ元 康夫

観光関連予算に質疑多数

◇6月12日(月)

令和5年度高浜町

一般会計補正予算(第2号)について
歳入歳出それぞれ2億1182万2千円を増額補正するもので、主な歳出予算として、国からの地方創成臨時交付金が増額・強化されたことから、町内の小売業等で利用できる電子クーポン発行に係る予算であり、また老朽化による小黒飯漁港の船小屋改修など。

【議会費】

Q 会議用タブレット購入費251万2千円とあるが、通信費、機器の修理費、ペーパーレス化の方向性について。
A 通信方法については、セルラーモデルで最低限の通信費を予算計上している。庁舎内ではWiFiを整備している。

が、町内外や環境の整わない場所でも使用出来るよう、近隣市町の先事例を考慮し計上した。
修理については、負担軽減のため補償を含め予算計上した。
方向性については、本年3月定例会において(前の組織)議会側の意向としてペーパーレス化を進めて行く同意をいただき、今回の予算計上となった。現在先行して庁舎内課長会においてペーパーレス化を進めている。

【民生費】

Q 高浜キッズこども園の送迎用バス安全装置設置補助金17万5千円について、全国で子供の置き去りの事故が報道されているが、どのような装置なのか。
A 2種類の方式があり、降車時確認式とは、エンジン停止後、運転者等がその車内の確認を促す車内向けの警報を発したり、置き去りにされた子供がいなか確認しながら車内を移動し、車両後部の装置を操作する事で、警報を解除するものである。
自動検知式とは、エンジン停止から一定時間カメラ等のセンサーによって、車内の検知を行う物の2種類であり、現在町内の事業者はどちらの方式か検討中である。

【衛生費】

Q ごみ回収拠点整備事業補助金220万円について詳しく各區長に説明されているのか。
A 各地區に収集場所があるが、その収集場所を新規整備、統合された場合、補助するもので、詳細は、議決後、各區長に説明する。

現在、漁業協同組合から特別な要望もなく今後の計画は考えて行く。
新規の要望については、国の交付金を活用していく事となり漁船登録数など縛りの中で、採択要件があり調査を行った。

【商工費】

Q 商工業振興事業「たかほま割」消費応援推進業務委託料2500万円について、前回同様、ふく割と連携されると聞か、前回申し込んだでも、漏れてしまう不公平の声を多く聞か、今回は公平に行きたる対応を考えているのか。
A 前回同様、「ふく割」のシステムを使って行くが、意見を聞きながら時間帯を分けるなど、変更しながら対応してきたが、広く使えるよう再検討する。

【観光費】

Q 観光振興事業774万円、和田浜の観光案内リニューアルについての内訳は。
A 和田浜駐車場フェンスの老朽化改修

で、1500分、200万円の修繕費を観光協会に補助。
またご当地オリジナル商品を充実するため、万能調味料の制作に係るライセンス代金の費用に30万円。
また今後の新幹線開業を迎え、旅行会社との協議、イベントの広報に30万円と町内イベント広報に40万円、観光案内看板の老朽化の撤去7カ所(和田2カ所、菟部3カ所、若宮1カ所、三松1カ所)で100万円予算計上している。
その後の看板設置は観光協会で検討している。

【土木費】

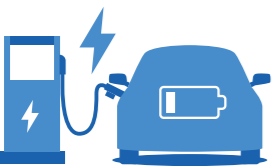
道路改良事業6950万9千円、圃場整備に残土の土砂運搬用の道路を計画するもので、委員からは圃場整備としての利用は理解できる、多くの残土を受け入れる事となるので、企業誘致など他の用途にも有効利用して欲しい。などの意見が出された。

【議会費】

会議用タブレット購入費251万2千円についてどの様な経緯で機種、サイズ、通信方法、自己負担割合などが決まって予算計上されたのか分からない。要綱も早急に整えるべきであるとの意見が出された。



更新前の急速充電器



現状の小黒飯船小屋

ホームページの掲載については、どのタイミングなのか、またアップするかは検討したい。
【民生費】
Q 高浜キッズこども園の送迎用バス安全装置設置補助金17万5千円について、全国で子供の置き去りの事故が報道されているが、どのような装置なのか。
A 2種類の方式があり、降車時確認式とは、エンジン停止後、運転者等がその車内の確認を促す車内向けの警報を発したり、置き去りにされた子供がいなか確認しながら車内を移動し、車両後部の装置を操作する事で、警報を解除するものである。
自動検知式とは、エンジン停止から一定時間カメラ等のセンサーによって、車内の検知を行う物の2種類であり、現在町内の事業者はどちらの方式か検討中である。

【農林水産業費】
Q 漁港関連施設改修事業補助金8740万6千円について、小黒飯漁港船小屋改修とあるが、平成22年当時の水産振興基金の制度見直しの計画で、各漁港施設を改修したものであり、今後の全体計画について。
また新規建設要望の対応は。

議員間討議での意見

●議会費
会議用タブレット購入費251万2千円についてどの様な経緯で機種、サイズ、通信方法、自己負担割合などが決まって予算計上されたのか分からない。要綱も早急に整えるべきであるとの意見が出された。

●土木費
道路改良事業6950万9千円、圃場整備に残土の土砂運搬用の道路を計画するもので、委員からは圃場整備としての利用は理解できる、多くの残土を受け入れる事となるので、企業誘致など他の用途にも有効利用して欲しい。などの意見が出された。



総務産業

常任委員会報告

委員長 磯部 武史

防災行政無線再整備工事により行政他様々な情報をスマホアプリでも配信(R6年度より)

◇6月13日(火)

高浜消防団第2分団詰所

新築工事(建築)請負契約

Q ホースタワーの高さが10メートルちよつこではホースが干せないのではないか。

A 5分団の詰所でも同じことがあるがどうか。

A 1、3、4、5分団の整備が終わりに、これまで施工された悪い例、いい例を含め設計した。例えば巻き上げワイプの設置も要望を受けてのものである。高さにについては1年度確認する。

高浜町防災行政無線再整備工事請負契約

Q これまでとスピーカーや方式が変わり、よく聞こえるようになるなどどうかわるのか。

A 今回採用するQPSK方式は、電波の飛びが非常に優れ、電波をよく飛ばす

方式を採用した。

Q 東日本大震災のときに、防災無線が流れたが、機械的な音声で、確かに聞きやすいが緊張感がないという話があった。要するに、人の声であれば感情が入り緊張感が伝わると考えるがどうか。

A 今回の更新で合成音声も使えるが、もちろん肉声でも声が出せる仕様である。

Q 整備スケジュールと概算事業費では、個別受信機工事は2700台になっているが、この説明資料では告知器2000台になっている。この違いは何か。

A 全体的に資材高騰や人件費が上がっている関係で、事業費が増加する中、予算額の上限が決まっており、当初2700台と想定していたが、今回導入する防災無線と併せ、防災アプリで聞けるようになれば、告知器の台数は減るといふ見込みもあり、今回2000台とした。

高浜町営住宅緑ヶ丘団地3号棟改修工事請負契約

Q すぐ埋まると思うが、2階部分などを同様に改装していくという予定はあるのか。

A 今回の3号棟の1階部分を増加する単身高齢者向けに4室から8室に変更する工事であるが、1号棟は平成28年、2号棟が平成30年度に、それぞれ1階部分の間取り変更をして、ワンルームという形にしている。今のところ1号棟、2号棟全て基本的にはほぼ埋まってしまつた。

2階、3階と上がっていくと、それに必要なエレベーター関係も必要になるため、今のところ2階、3階、4階部分はこれまでどおり、1人世帯ではない方に入居していただきたい。



緑ヶ丘団地2号棟(改修後)

厚生文教

常任委員会報告

委員長 河島 浩彦

長期的に持続できるよう教育・福祉関連の基金造成を求める意見が出る

◇6月14日(水)

高浜町国民健康保険 特別会計補正予算(第1号)

診療所特別会計補正予算(第1号)

Q インボイス制度対応業務委託料77万円について、本来は診療所の事務員で行う仕事だと思つが、永続的に発生する委託料なのか。また、内浦診療所もこの予算に入っているのか。

A 今年度のみである。今年度に請求書様式や今後の進め方についてノウハウ等を説明いただき、6年度以降は診療所自身で出来るようにするための業務委託である。内浦診療所分も本予算に入っている。

■高浜町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例

Q 当町には、この条例の対象となる家

庭的保育事業及び小規模保育事業の事業施設はないと思つがどうか。

A ご指摘の通り現在はないが、対象となる事業施設ができたために本条例の改正を行うものである。

高浜中学校トイレ 改修工事請負契約

Q 校内にあるトイレの全てを洋式便器へ変更するのか。

A 和式便器も必要との声もあるため、各箇所については和式便器とする。

Q 文教施設ではまだ洋式化されていない施設が多いと思つが、プランニングはどのようなか。

A 社会教育施設では、体育館やグラウンドなど、また洋式便器ではない施設があるが、解消していきたいと考えている。学校施設では、職員トイレが未改修の学校があるが、本年度で改修する予定である。

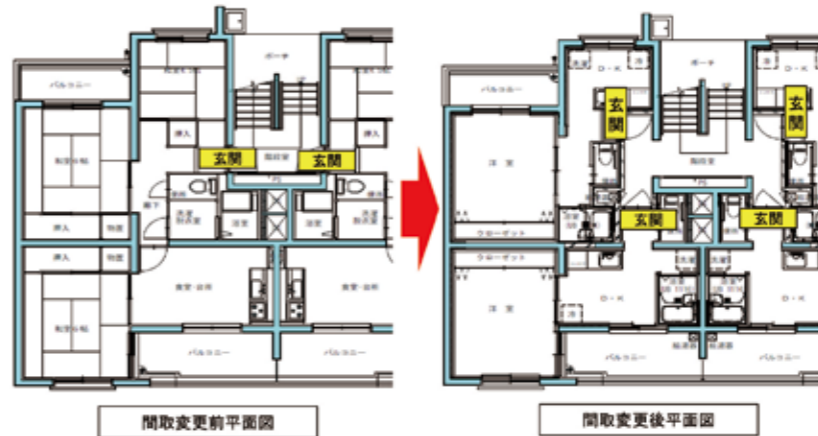
高浜中学校給食事業 運営基金条例の制定

Q 15年で約25億円という金額であり、長期にわたる民間事業者への委託であることから、基金を作るといつことだが、基金の造成計画はあるのか。

A 金額の中で、電源交付金などのくらい充当できるのかを近畿経済産業局と協議をすすめており、人件費、光熱費などが対象になると聞いている。これらを差し引いた一般財源分を基金で賄っていくと考えている。財政的にある程度余裕を持った体制を作っていく。

学校給食調理等業務委託事業	
期間	令和6年8月1日～令和21年7月31日(180カ月・15年間)
見積価格	24億8,665万5,992円(税込み)
業務内容	・食材受領、検収協力、保管 ・給食調理、配送、食器及び食缶の洗浄・消毒・保管 ・残渣、廃油等の処理 など
優先交渉権者名	神奈川県横浜市 ハーベストネクスト 株式会社

基金条例を制定し、民設民営による学校給食調理事業を行う



家賃は所得に応じて変動するが概ね1万円前半となる見込み。



東三松地区にある建設予定地

Q 建設開始時期が迫っているが、建設予定地は都市計画区域内と区域外が混在しており、いろいろと複雑である。建築確認申請が準備期間内に下りず、工期がずれる恐れがあるのではないか。

A 建設予定業者からの月着工にズレが生じるようなことは聞いていない。建設予定地は規制が多いが、二つクリアにしている状況である。

その他、向こう数年は大型償却資産の税収が増えるため、基金等への積み立てを行うなど、長期的な財政計画を立てながら、歳入に見合う歳出を原則としてもらいたいとの意見があった。

原子力対策

特別委員会報告

委員長 上尾 徳 郎

高浜発電所現状視察調査 使用済燃料の搬出・中間貯蔵について説明を聞く

◇6月16日(金)

視察前に、全員協議会室において、福井県発電所所在地協議会特別委員会連絡協議会及び関西電力原子力発電所立地町議会連絡協議会の委員及び理事、関西電力の理事の選出を行った。

関西電力の「使用済燃料の搬出・中間貯蔵」問題について、委員会としての取り組みを協議。

これから発電所で詳細説明を受ける、関西電力と福井県の問題であり県議会や福井県の協議も見ざるべきでは、この意見もあり、後日に協議の場を持ち日程は委員長任とした。

◆高浜発電所現状視察調査

協議終了後、高浜発電所現状視察調査に現地に向き、ビシターズハウスにて木島所長より説明を受ける。

発電所の現状と今後の予定。1・2号機の大規模な安全性向上対策と電線管

の対応など追加対策工事、1・2号機の再稼働について。

◆使用済燃料の搬出について

使用済MOX燃料再処理実証研究に伴う「使用済燃料の搬出」について、①事業者の認識、国の方針など実証研究の背景。②知見獲得などの実施目的。③電力11社が事業主体となり再処理実務を行うフランスオランノ社再委託への実施体制と搬出。④関西電力の中間貯蔵の取り組み、福井県知事との約束について。

再処理実証研究計画で高浜発電所より使用済燃料約200tをフランスへ搬出することになり、使用済燃料を県外搬出するとの意味で中間貯蔵と同等の意義があり、2023年末を最終期限とした計画地点の確定は達成され、福井県との約束はひとまず果たされたと理解。

2030年頃の操業規模は7機体制になったことや六ヶ所再処理施設の稼働状況等も考慮し、今後、必要に応じて適正

規模に見直す。発電所の将来の安定運転に必要な使用済燃料の搬出容量確保のため、引き続き可能性を追求する。

◆現地視察

ビシターズハウスより、発電所構内の全体施設の現状説明の後、発電所構内の津波防護対策、電巻防護対策、SA車両、デジタル式に取り替えた1・2号機の中央制御室を西川原子力安全統括の説明を受けた。視察を行った。



中央制御室の視察

◆質疑応答

現地視察の後、ビシターズハウスにて、質疑応答を行った。(主な質疑)

Q 使用済燃料の搬出が200tで、燃料プールもすでに満杯となり、残りの使用済燃料の先行きが見えない。
また、国内で再処理される核燃料サイ

クルの実現が望ましく、六ヶ所の再処理工場の早期操業を望んでいる。

A 今回、使用済燃料のフランスへの搬出をもつて全て解決したのではなく、福井県知事との県外搬出の約束を果たしたとの報告である。

燃料プールが4〜5年で満杯になるのは六ヶ所の再処理工場の操業がない前提であり、竣工に向けて全力で取り組んでいる。

六ヶ所は竣工・操業目前で福島第二の事故により、新規基準が適用され対策工事のため操業が遅延している。当時は技術的にもハード面、ソフト面でも合格のレベルにあった。今後、操業に向け当社が中心となり全電力でサポートしている。また、六ヶ所の操業が大幅に遅れるリスクを考慮し、中間貯蔵施設などあらゆる手段を考えて取り組んでいる。

Q フランスへ搬出後、高浜発電所に残る使用済燃料はどれくらいか。

A 現在の貯蔵量が3035体、管理容量が3758体であり、723体の空きがある。フランスへの搬出の200tは約400体であり、空き容量はさらに増える。

原子力関連視察研修報告

視察期間：令和5年6月27日～29日
参加者：町議会議員12名 事務局1名 行政関係者3名

◆日本原子力発電(株)東海第二発電所

27日13時30分より、原子力館にて、発電所の概要と安全性向上対策の標高20mの鋼管杭鉄筋コンクリート壁の防潮堤や常設代替高圧電源装置置場、緊急用海水ポンプピットなどの対策やテロ対策の特定重大事故等対処施設の説明の後、使用済燃料乾式貯蔵設備、ドライキャスクの概要と安全監視機能、貯蔵作業の流れを丁寧に説明を受けた。
発電所内視察では貯蔵施設内でドライキャスクを確認し、防潮堤など説明を受けた安全対策工事の現場を確認した。

◆東北電力(株)女川原子力発電所

28日13時30分より、原子力PRセンターにて原子炉の模型などの展示施設の説明を受け、震源地に最も近い原子力発電所がなぜ安全を確保できたのか、震災時の発電所の対応や震災前からの備えとして、敷地の高さを14.8mに、海水ポンプの設置場所の工夫と引き波への対策、耐震工事の実施、自主的な耐震対策、水量確保のため原水タンクを分割・増設などの安全対策の実施により、一部破損しても全体が機能していた。このことを教訓に更なる安全対策に取り組んでいるとの報告を受けて、発電所構内の対策現場の視察を行った。



◆女川駅商業エリア

29日10時30分より、東日本大震災で壊滅的な被害を受けた町の中心部、約7mかさ上げされた場所に町のシンボルとして、温浴施設とあわせた駅舎から海に向けたレンガ道の両側にテナント型観光施設と地元市場、まちなか交流館などが、日常と観光などの交流が生まれる場として整備されている。



(上尾 徳 郎)

福井県後期高齢者医療広域連合議会報告 広域連合議会議員 小幡 憲仁 令和5年度第1回定例会

◇3月27日(月) 福井県自治会館2階大ホール

■令和5年度広域連合一般会計予算

歳入歳出6億3212万5千円
対前年度比32.6%増加
増加理由は現行の標準システムから新標準システムへの移行に伴う経費追加。

■令和5年度広域連合特別会計予算について

歳入歳出1101億4754万5千円
対前年度比2.6%増加
増加理由は電算処理システムの導入・運用費用の増加と、被保険者数の増等に伴う医療給付費の増、それに保険事業費のうち長寿健診、歯科健診事業や健康増進事業の増加など。

■広域連合個人情報の保護に関する法律施行条例の制定
個人情報の保護に関する法律が改正され、広域連

合も同法の対象となったことから同法の施行に必要な法律施行条例を定める必要が生じたため制定。

■広域連合情報公開・個人情報保護審査会条例の制定
法律施行条例の制定に伴い、情報公開および個人情報保護に関する審査請求等について審議するため、情報公開・個人情報保護審査会を設置するもの。

■広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正
後期高齢者医療の保険料の賦課額について「高齢者の医療の確保に関する法律施行令」の改正に伴い改正内容に合わせて条例改正するもの。

■広域連合議会の個人情報保護に関する条例の制定
改正後の個人情報の保護に関する法律では議会は法規制の対象外とされることから議会の個人情報の保護制度を規律する必要があるため。

住民の福祉増進の目的のため、 議会機能の改革に継続的に取り組む！

改選が行われ、初めてのメンバーでの特別委員会がスタートした。6月14日初めての委員会が開催され、議会改革についての定義を再確認をし、これまでの取り組み、そして今後の取り組みについて協議をした。議会改革は多岐にわたる

為、PT（プロジェクトチーム）を編成し、それらを委員会共有する為、最低でも月1回は開催することとし、次回開催は7月14日の予定。議会の透明化を図るためにも、多くの住民の皆様にもお越しいただきたい。



完全ペーパーレスを実践し、
パワーポイントで委員会を進行

【議会改革の進め方】

目的 高浜町が持続可能な地域社会を構築し住民の福祉の増進を図ること

目標 自由闊達な討議、町民の意思反映、政策立案機能、監視機能の強化

姿勢 町民の意見または社会情勢の変化に応じた、議会運営及び議会機能の改革に継続的に取り組む

【PT（プロジェクトチーム）】

議員定数
議員報酬
通年議会PT

- ★井上（順）
- 釣本
- 松岡
- ◎児玉

議会基本
条例PT
(基本条例の見直しや
達成を検討する)

- ★小幡
- 河島
- 松岡
- ◎児玉

★...PTリーダー、◎...委員長、○...副委員長
正副委員長は両PTに参加し、調整を図る。

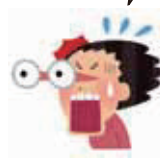
編集後記

はじめまして。

新人議員の井上聡美です。

6月定例会は閉会しましたが、初めて議会傍聴した時のことを思い出しました。恐る恐る3階の議場傍聴席へ：「なぬー！」入った瞬間、

ちかつ！（近い）
せまつ！（狭い）



議会だけでなく、委員会傍聴も。資料も見せてもらったので「へー、こんなこと考えてるんや」ちよつと聞き入ってしまった。委員会はテレビ中継されないため、傍聴おすすです。途中退席もへっちゃらなので、時間があればぜひ傍聴してみてください。

井上 聡 美

広報特別委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 河島 浩彦 |
| 副委員長 | 井上 聡美 |
| 委員 | 児玉 千明 |
| | 廣瀬とし子 |
| | 井ノ元 康夫 |

磯部 武史



議会見学会を 第3回 開催します!!

2023

9/4

【月曜日】

第1部 10:00～11:30

第2部 13:30～15:00



お申し込みは
こちらから!!

普段はなかなか見ることができない議会施設を見学しませんか？

